


# 中野洋子

ピアノリサイタル 2022

風・水・夢

モーツァルトと日本の作曲家たち



モーツァルト ピアノソナタ ハ長調 KV.330  
棚瀬正民 童歌私注 (7曲)  
安生 慶 風の荒野 III  
寺内園生 静かな風  
武満 徹 リタニ マイケル・ヴァイナーの追憶に  
山口恭子 雫  
モーツァルト ピアノソナタ 変ロ長調 KV.333

2022年11月4日(金)午後6時30分開演  
(午後6時00分開場)

ルーテル市ヶ谷センター ホール

入場料 4,000円 (全自由席)

お問い合わせ/やちよ音楽だより ☎047-485-8722

## プログラムに寄せて

今回のリサイタルは、モーツァルトのピアノソナタ ハ長調 KV. 330で始め、その後日本の5人の作曲家、棚瀬正民、安生慶、寺内園生、武満徹、山口恭子 諸氏の作品を、そして最後に再びモーツァルトのピアノソナタ 変ロ長調 KV. 333で終る。一という構成にしてみました。

私は以前からモーツァルトと日本の作品をひとつのプログラムにしてみたいと考えていましたが、今回、時を得て実現の運びとなりました。

遠い心のふるさとからやってくるわらべうた、風の色、悼む想い、木々の雫、日の光……。どちらかと云えば、内なる静かな世界ですが、大自然そのものであった大天才モーツァルトと通い合うものがあり、ぜひ一緒に味わっていただけたらと願っています。又、モーツァルトは2016年のモーツァルトプログラム以来、私にとって新たな邂逅となりわくわくしています。

生物としての私達は、限りある生命を基として時間というものを考えがちですが、どこかに異なる時間の世界もあって、そこでは過去も現在も未来も同じ場にあって、モーツァルトも日本の作曲家達も等しく存在するのではないかと……と私の白昼夢は続きます。

中野 洋子

## ピアノ 中野 洋子 *piano Hiroko Nakano*

7才より奥村洋子氏に、13才より井口秋子氏に師事。学生音楽コンクール中学生の部全国1位。子供のための音楽教室、桐朋学園高校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部卒業。その間、齋藤秀雄氏に重奏、室内楽で指導を受ける。桐朋学園オーケストラ、オペラ公演、現代曲初演等に参加。その後ベルリン国立音楽大学に留学。ゲルハルト・プッヘルト氏に師事し、最優秀の成績で卒業。在学中にシューベルト賞受賞。ソロリサイタル、コンチェルトのソリスト、ジョイントリサイタル等の活動を行う。

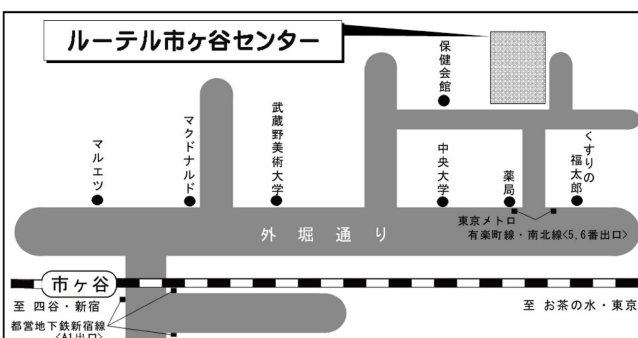


帰国後は古典から現代まで幅広いプログラムで現在まで29回のピアノリサイタルを継続して行うほか、国内外の現代曲の初演、室内楽の演奏などに意欲的に活躍。ヴァイオリン恵藤久美子氏と3回のデュオリサイタル。フルート糸井正博、クラリネット二宮和子、ヴァイオリン石井志都子、ヴィオラ田中あや諸氏との室内楽シリーズのほか、作曲家グループ「プレゼンテーション」の演奏会では創立当時より長年演奏に携わり、時に自作の発表も行った。

近年のリサイタルでは、2014年に「ベートーヴェンの贈り物」として4曲のソナタによるプログラム、2016年には「天空からの風」と題するモーツァルトプログラムを演奏し、聴衆に深い感動をもたらした。また2017年には恵藤久美子氏と日本の現代曲によるジョイントリサイタル、2018～2019年には石井志都子氏とベートーヴェンのピアノとヴァイオリンのソナタ 全曲リサイタル、2021年 50周年記念 シューベルトを弾くー ピアノリサイタル、2022年 ヴァイオリン川本桃子氏とシューベルト デュオリサイタルを開催するなど、更なる挑戦を続けている。

また、2017年まで長年にわたり桐朋学園大学音楽学部において後進の育成にも力を注いできた。八千代市勝田台において主宰している「音楽室コンサート～身近にクラシック～」シリーズは170回以上に及び、心を通わせる音楽の営みの場として、多くの音楽家・聴衆から熱く支持されている。

CD「中野洋子の世界」I～IVをリリース。ベートーヴェンやブラームスなどのほか、日本の現代曲や東欧の知られざる名曲達を紹介している。



### 会場のご案内

#### ところ

ルーテル市ヶ谷センター

〒162-0842

東京都新宿区市ヶ谷砂土原町1-1

TEL 03-3260-8621 FAX 03-3260-7510

Mail info@l-i-c.com URL www.l-i-c.com

#### 交通

JR	総武線	地上出口	徒歩7分
都営地下鉄	新宿線	A1出口	徒歩7分
東京メトロ	有楽町線	5、6番出口	徒歩2分
東京メトロ	南北線	5、6番出口	徒歩2分